

調査結果のレジメ

1 関心事

日本：漫画や音楽などの大衆文化、友人関係、進路、携帯電話やメール

米国：友人関係、進路、家族

中国：進路、友人関係、勉強や成績

韓国：進路、友人関係、家族、お金、コンピュータやインターネット

(以上「非常に興味がある」5割以上の項目)

2 悩み

「勉強や成績」、「進路」が4ヶ国共通。そのほかに、

日本と韓国：「容姿や性格」、米国：「忙しすぎる」、中国：「趣味を楽しむ時間が少ない」

3 現在の希望

・日本の選択率が低い。トップの「友人関係がうまくいくこと」でも4割を切る。

・「成績がよくなる」：米中韓とも7割台、日本は3割台。

「希望の大学に入学」：中国と韓国はトップの8割近く、日本は3割弱。

(日本では、悩みとして「勉強や成績」、「進路」を多く挙げたが、「成績がよくなる」「希望の大学に入る」という希望が低い)

4 になりたい生徒像

現在の希望と同じ、日本の選択率が低い。各国のトップ項目は次の通り。

日本：「クラスみんなに好かれる生徒」48.4%

アメリカと中国：「勉強がよくできる生徒」米国83.3%、中国79.5%

韓国：「自分に課されたことを確実にこなす生徒」70.0%

5 希望する学歴

アメリカと中国は高学歴志向、日本は4ヶ国中最低。

6 友人関係

日本の特徴は男女差が大きい。女子は男子より友人と親密な行動をとっている。

7 親子関係

日本は、ほぼすべての項目の選択率が4ヶ国中最も低い。親子関係は他国ほど濃密ではない。

8 生活意識

「食べていける収入があれば、のんびりと暮らしたい」肯定率が日本は4ヶ国中最も多い。

日本の高校生は頑張るとはいうが、具体像がない。中国と韓国の頑張りは「いい大学に入る」ための「勉強」である。

9 他国への関心

日本はアメリカへの関心が最も強い。日本への関心は韓国が最も強い。

10 イメージ

中国人の日本人イメージ：礼儀正しい、集団主義、**気性が激しい**、**冷たい**、規則を守る、愛国心が強い

日本人の中国人イメージ：愛国心が強い、**気性が激しい**、**考えが古い**、勤勉、集団主義、自己主張が強い、**冷たい**（「気性が激しい」「冷たい」は日本も中国も自国イメージで最下位）

韓国人の日本人イメージ：規則を守る、礼儀正しい、親切

日本人の韓国人イメージ：愛国心が強い、勤勉、考えが古い

米国人の日本人イメージ：親切、礼儀正しい、勤勉、責任感が強い、規則を守る

日本人の米国人イメージ：陽気、自己主張が強い、心が広い、親しみやすい、愛国心が強い

11 外国との接触

・「日本のマンガやアニメを見る」中国 73.3%、韓国 81.4%、米国 52.7%

・「日本の製品をもっている」中国 49.5%、韓国 69.5%、米国 55.7%

米国高校生：45.2% 「米国が好き」39.6%

「日本が好き」 中国高校生：24.5% 「中国が好き」10.2% 日本高校生

韓国高校生：24.0% 「韓国が好き」16.7%

日本との接触による日本への好感：

日本渡航経験のある者がいない者より日本に好感をもつ。

日本の文化に接触が多いほど、日本に好感をもつ。

「日本のTVや新聞、雑誌、本を読む」

	米国		中国		韓国	
	読む	読まない	読む	読まない	読む	読まない
・日本が好き	70.0	25.8	40.5	17.2	39.1	15.3
・日本に留学しようとする	27.3	5.1	36.5	16.3	35.6	14.1

注：「日本の映画や音楽を見たり聞いたりする」でも同じ傾向。

地域別では、中国の沿海部は日本に好感をもち、日本文化への接触が多い。